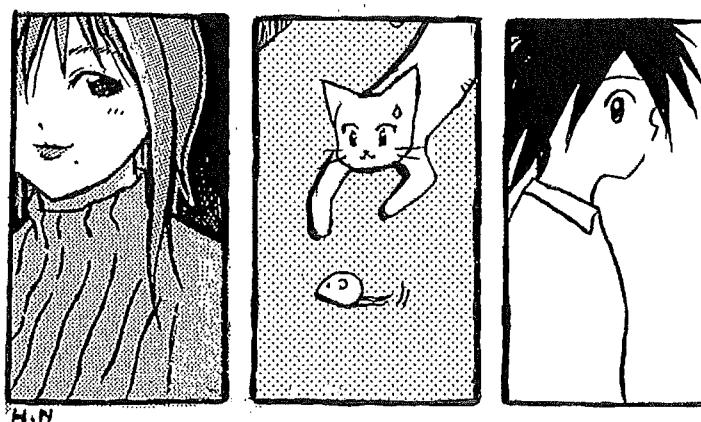
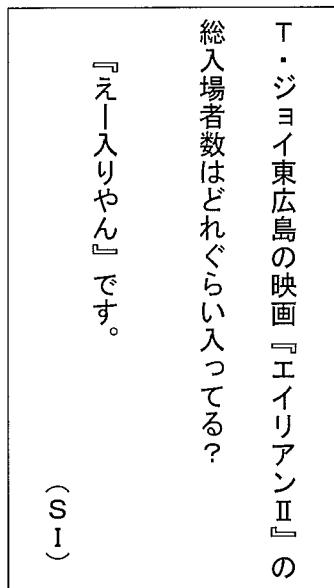
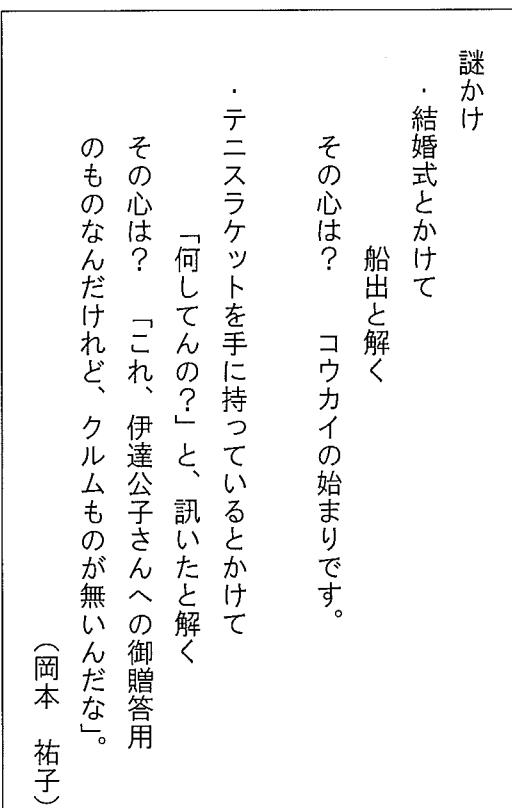


旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信（NO. 28）
平成29（2017）年9月1日発行

今月は、5名の方からの投稿です。





親と暮らしている患者が料理を作ると出るある問題。

親は 80 歳で薄味好み。

子は 40 代で濃い味好み。

親はうちの子やたらに調味料をたくさん使って経済的にも困ると言う。

幾ら言っても聞かないしほとほと困惑している。

精神科病院に相談に来た。

親の同意で医療保護入院が決まった。

問題点は 2 つ。

一つは精神科医や PSW が料理鑑定が出来ない制限行為能力者と言う事。

もう一つは改正法では「家族等」とはなってはいても、同意者が患者の近親者で固められている以上、家族等に逆らえずストレスから再発することもあり得る。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

次回の締切は、9月 15 日（金）です。

利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.、T、Y.I.、Y.Y.)